

社会正義を獲る立場あり所望の方々はこのやうな者者を追ひ拂はざるべし所望  
 際方ざるな。会社の女主人を希小人人々はこの不良の後者所下さいさりなると何ん  
 と怖ろしい事にならざるべし所望せよ  
 彼等一家族には恐ろしい職工の職を奪はれ有る事全国民の怨嗟の的をす

御用心々々々

別記二

千ヨイナノノノ節

曰生はよいとこ言ふそはいたぶドコイシヨ  
 温情主義とはそりやウソですよドコイシヨ  
 イヤシヤありませぬシラガのタヌキドコイシヨ  
 金が無なるんゴマラシゴとよドコイシヨ  
 敵と味方がハッキリしたよドコイシヨ  
 腹を組め々々はなしちや欺目よドコイシヨ  
 星の女工さんやホレホレしたよドコイシヨ

今いやヒボシのコリヤストライイキ  
 金も呉れずコリヤ首切りでよ  
 日にも毎日コリヤ砂アロでよ  
 妻狂ハヤコリヤ金グサリよ  
 タマシムてコリヤ握うれてよ  
 死ぬま生きるまのコリヤ別れ旅よ  
 イジが強くてコリヤ戦斗的だよ

千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ  
 千ヨイナノノノ

別記三

争議ニノース

例一 桐ヶ谷

三一六

ホシ争議團本部

不審なる所迄重役  
 一 給料支拂を拒絶す

愈々取後の手段に移る

今日(三十一日)午前八時実行委員  
 会を以て給料支取の交渉代表  
 佐藤北見、金子、田村、森の五  
 名を推定し午後四時半会社  
 正門に押しかけて争議團本部  
 名全部の給料支拂を請求し  
 だ。

然るに会社は解雇通知に五月三  
 十日三十一日の両月分迄時給二時  
 の間に拂ふと云つて通きなると三  
 日に支拂は悪むその準備せらるる

理課員倉倉、及庶務肥田は重役  
 の命令と稱して本入むなれば支  
 拂はぬとソツケなく拒絶したるれでこ  
 れ以上交渉の余地なかり。予定の行  
 動を取り奴等にアツをせよしてやる  
 ら今に見ると争議團本部に外せ  
 大会に報告し團員全部で重役  
 押しかけたところだ。

奴等専責にならうて口ウバイし支拂  
 事出出来ぬのはなかつて我々は重役  
 給料支拂は受けぬと誓ふが衝動  
 高唱して、押迫つてこの示威に  
 会社側は関与及代表五名に重役は  
 会見を申し人を来たつてある。